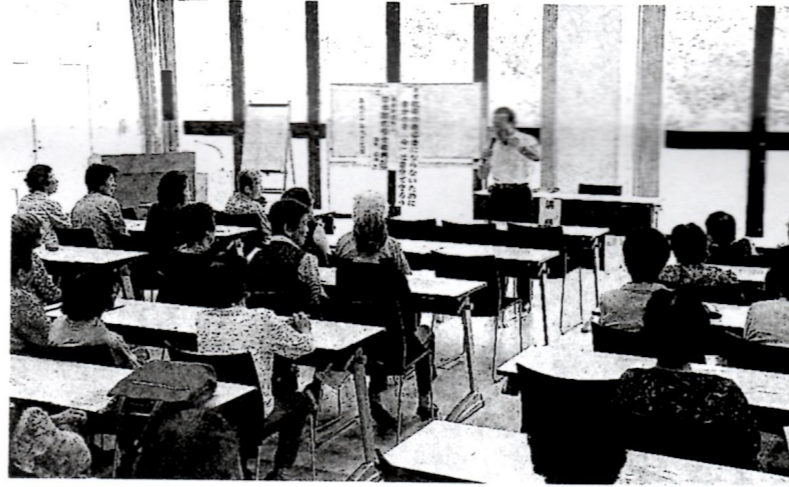


# 自分の身を守る意識を 新富 高齢者ら防犯学ぶ



犯罪に巻き込まれないための心構えなどを学んだ防犯講座

新富町民がさまざまな生涯学習に取り組む「あすなろ学級」(町主催)の防犯講座は10日、町総合交流センター「きりり」であった。同学級を受講する70歳以上の約40人が参加。犯罪に巻き込まれないための心構えなどを学んだ。

同学級は、生活や将来の悩みなどテーマごとに講師を招いた勉強会などに取り組んでいる。同日は、県警OJで日本防犯安全振興財団(東京)の九州担当専任講師を務めている西本正弘さん(71)が「犯

罪の被害者にならないために自分の身(命)は自分で守ろう」をテーマに講演した。西本さんは、住人が在宅中に忍び込む泥棒の手口などを解説。二重に鍵を掛けたら、カーテンの隙間をつくらないようにしたりすることが、防犯に役立つことを説明した。

インターネットなどで購入することができるスタンガンや催涙スプレーなどの防犯グッズも紹介。西本さんは「110番通報をしても、警察が駆け付けるまでは時間がかかる。自分の身を守るための意識を大切にしてほしい」と呼び掛けていた。

(吉田聡史)